

平成27年2月5日
国土政策局国土情報課

「G空間未来デザイン」 地域課題を解決するための地理空間オープンデータを用いた アプリケーションの成果報告等について

国土政策局では、地理空間情報（G空間情報 ※1参照）の活用推進に取り組んでいます。

これまで川崎市等と連携し、地域課題解決やまちの魅力向上に向けたアプリケーション・サービスの開発を進めるワークショップ等を開催してきました。このたび、マーケソン（※2参照）と題して、ユーザー等の声を聞きとりアプリケーションの改良や今後の普及方策を検討するとともに、今後の事業化に向けて提案する成果報告、情報交換等の場を設けます。

どなたでもご参加いただけますので、ふるってご参加ください。

(1) プロジェクトの趣旨

「地理空間オープンデータを活用して未来社会をデザインし、今後生じる様々な課題に創造的に立ち向かうこと」を目的に、その仕組みやプロセス、手法を検討・構築します。

(2) マーケソンの開催概要 （一部の時間のみ参加も可能です）

【1日目】

- ・日時：平成27年2月20日（金）9:00～17:00（予定）
- ・場所：川崎市宮前区役所大会議室
- ・概要：アプリのデモンストレーション、市民等との対話、アプリの改良、普及方策の検討等

【2日目】

- ・日時：平成27年2月21日（土）12:30～16:30（予定）
- ・場所：川崎市役所第4庁舎ホール
- ・概要：成果発表・プロポーザル、表彰、情報交換等

(3) 内容の詳細、参加方法

本プロジェクトの委託先の慶應義塾大学のページまで

(http://www.keio.ac.jp/ja/press_release/2014/osa3qr000000kvyz.html)

(※1) 位置や時間に関連する情報を「地理空間情報（G空間情報）」と呼びます。地理空間情報をオープンデータとして整備、公開することで、まちづくりや防災等への幅広い利活用が見込まれています。

(※2) マーケソンはマーケティングとマラソンを合わせた、本事業オリジナルの造語です。これまでのワークショップ等で生まれたアプリケーションの実用化に向けたマーケティングや普及方策の検討、今後の展開に向けた情報交換等を行います。

〔問い合わせ先〕

国土交通省国土政策局国土情報課 妹尾（せのお）、小野寺

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8353

（内線29846、29863）

FAX 03-5253-1569